

# ふるさと再発見

## 第9回

Re:discovery Omihachiman

幻想的な灯りが湖畔にともる

# 西の湖ヨシ灯り展



昨年の作品（「西の湖ヨシ灯り展」実行委員会提供・昨年は台風接近のため中止）

ラムサール条約湿地にも登録されている「西の湖」にはヨシ群落が広がっています。ヨシは、西の湖の水質浄化に役立っているだけではなく、土・空気の浄化の役割も果たすなど、古くから生活に密着しています。市内には、ヨシを使ったヨシぶき屋根やよしが残り、地域ならではの景観をつくり出しています。また、平成24年3月に西の湖のヨシ地は、「ふるさと文化財の森」にヨシ地としては初めて選定され、その価値が再認識されています。

そんなヨシの特性を見つめ直すことで、ヨシや西の湖に親しんでもらおうと、毎年この時期に開催されているのが「西の湖ヨシ灯り展」です。会場の安土B&G海洋センターやよしきりの池周辺には市民や県内の子どもたち、大学生などがヨシを使って制作した大小約400点の個性あふれる造形作品が展示されます。作品の中には灯りを入れ、温かい灯りがよしきりの池一帯をともし、幻想的な雰囲気を感じられます。

### 【第13回西の湖ヨシ灯り展】

9月28日(土) 午後1時～9時

9月29日(日) 午前10時～午後8時

(両日とも午後6時から点灯)

作品の制作に取り組む  
江の島自治会(安土町下豊浦)



「サロン江の島」の活動として毎年大型作品を制作。普段は月1回のサロンも、作品の制作期間中は平日の午前中に毎日開催され、誰でも参加できます。子どもから高齢者までみんなで楽しみながら作るのが最大の目的で、地域のコミュニケーションの場となっています。

ヨシ灯りを  
作ろう！

(8/17 桐原コミュニ  
ティセンター)



桐原学区協  
働まちづくり  
協議会では、  
ヨシを通じて  
環境に興味を

持ち、自然の大切さを子どもたちに知ってもらいたいと、10年前から毎年出展されています。子どもたちは楽しそうに個性的な作品を作り上げていました。



広報おうみはちまんは、各自治会を通じてお届けします。また、各学区コミュニティセンターや図書館などの公共施設、郵便局、金融機関、セブン-イレブン・ファミリーマート各店舗などで配布しているほか、市ホームページやマチイロ、マイ広報紙などでもご覧いただけます。

人口と世帯 令和元年8月1日現在  
( )は前月比

Facebook



YouTube



マチイロ



マイ広報紙



テレビ画面で広報紙

びわ湖放送に  
チャンネルを合わせ



リモコンの  
d ボタンを押し！

総数 82,121人 (+16)

男 40,358人 (-3)

女 41,763人 (+19)

世帯 33,820世帯 (+9)

※外国人住民(38カ国・地域/1,466人)を含みます。